

この概要は、令和7年10月20日に開催した茅ヶ崎市景観まちづくり審議会の速報として作成したものです。

詳細については、令和7年12月4日までに公表する予定の会議録でご確認ください。

令和7年度 第2回茅ヶ崎市景観まちづくり審議会 会議概要

日 時：令和7年10月20日（月）

14時00分から15時20分まで

場 所：茅ヶ崎市役所分庁舎5階 コミュニティーホールB会議室

出席委員：高橋委員 清水委員 神保委員

（WEB会議により出席）三友委員 田邊委員

欠席委員：荒井委員 上野委員

出席職員：【都市部】深瀬部長

【景観みどり課】高山課長 須賀主幹 二階堂主任 鶴岡主事 大友主事

そ の 他：【茅ヶ崎銀座商興会】加藤氏

1 開 会

2 議 題

（1）茅ヶ崎銀座商興会街路灯へのフラッグ広告掲出に係る事業計画について（諮問1号）

資料に基づき事務局が概要説明を行った後、茅ヶ崎銀座商興会加藤会長より補足説明があり、審議会です承された。主な意見は以下の通り。

- ・茅ヶ崎らしいとは別に商店街のキャラクターがあってできたフラッグなのかなと思ったがそのあたりの経緯を知りたい。
- ・今回は既存のデザインを上半分で使用し、下半分は広告主が自由にデザインできるスペースとして提供されているが、この下半分でそれぞれの調和を図ってほしい。デザインするときに広告主にお任せではなくて、せっかくこの招き猫の色というのがあるのでそれと合わせてデザインを調整すると、さらに良くなるのかなという印象を持った。
- ・茅ヶ崎銀座商興会許可掲出物という文言に関しては、これは記載されていることがとても重要な文言だが、広告の面とは少し分けて表示をしてあげると、情報の序列化ができ、よりわかりやすくなるし、フラッグそれぞれが似たようなものが並んだときに、さらにそれが綺麗に調和するのではないかとと思う。
- ・企業によっても変えられない部分はあると思うが、今後はうまく見せるという工夫はしつづけてほしい。今回提示されたフォーマットが正解とは考えていないので、事業主がもっと広告を出しやすくするためにはこんな工夫が必要ではないのかとか、これが完成形ではなく引き続きの挑戦として進めていただければと思う。

3 報 告

（1）ちがさき景観資源（えぼし岩）の指定について

資料に基づき事務局が説明を行い、質疑応答が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・えぼし岩を景観資源に指定することについて賛成である。ただ、これまでなぜ景観資源に指定されていなかったのか。また今回、指定に向けて動きはじめたきっかけはあったのか。
- ・指定後の普及啓発の取り組みとして、えぼし岩の地層が非常に古いことなど、ぜひ多くの方に知って

もらいたい。現在、えぼし岩周遊船などは出ているが実際に触れたりすることは難しい。そのため、子供向けイベント等で、実際に触れられるなどの体験ができる企画などを考えてみてはどうか。

- ・景観資源に指定する際に、地権者等に同意は得るのか。また、地権者等との協議の際に保全活動等について話を進めるのか。
- ・えぼし岩を景観資源に指定することは、大きな話題となる。これに関連付けてキャンペーン等を行うと良いのではないか。また、県や国とコンタクトをとれる機会は珍しいので、積極的に行っていただきたい。

4 その他

次回審議会の日程等について報告を行った。

5 閉 会